

黒田 直さん

継 承

水 稲
ね ぎ

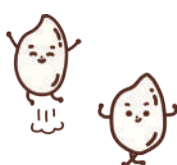
無駄なことは一つも無いと思う。

やるのが楽しい。

人がやらないこと、珍しいことを

Q1 就農のきっかけは？

心のどこかに先祖代々続く稲作を継がなければいけないという思いがあったのと、一番のきっかけは、農林短大在学中に出会った先生から経営学についてしっかり教えていただいたことで、経営に関する本も読み始め、将来自分が組織として農業経営を成り立たせたいと思うようになりました。



Q2 就農して良かったこと、想像と違ったことは？

就農当時はお米作りを簡単に考えていました。収量もそんなに気にせずにはやっていましたが、ただ作るだけではいけないと気付かされました。天候に意地悪されることもあり、作物だけ見ているとダメなんだと思いました。稲作は土作りや肥料等の化学的要素も含まれてくるので、色々掘り起こしていくと農業は深いと思います。



Q3 農業の魅力や、やりがいを感じることは？

農業はやった分だけ帰ってくるというか、自分たちが育てた物を収穫したり、結果として出てくれるとやりがいを感じます。作物は色々な表情を見せてくれるので、成長を見ているのが面白いです。将来的には、スマート農業も積極的に導入したいと考えています。農業初心者でも機械作業で雑さを感じさせない農業ができる形態を作れたらと思っています。

Q4 これから就農を考えている方へのメッセージ

農業は、自分で色々決めることができるのは面白いけど、それにはプレッシャーも伴います。設定した収益に到達するためには、逆算して計画を立てなければいけません。根本的には本気のやる気が必要だと思います。あと、思いがけないところで建設会社を紹介していただき、農地を整備してもらったり、知り合いになったきっかけでファイナンシャルプランナーを紹介していただき、将来の設計をしたりなど、農業以外にも大切なことがたくさんありますから。人との出会いは大切にしましょう。

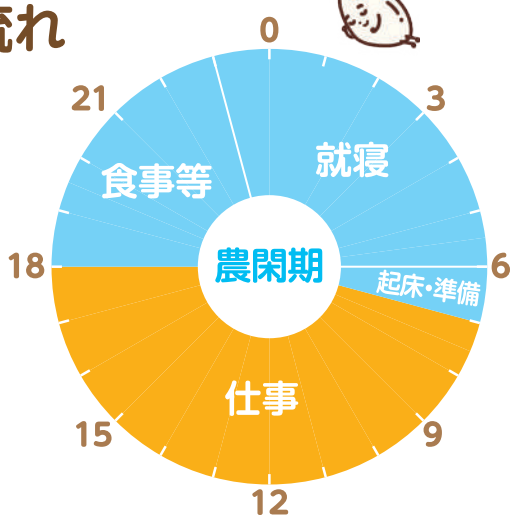
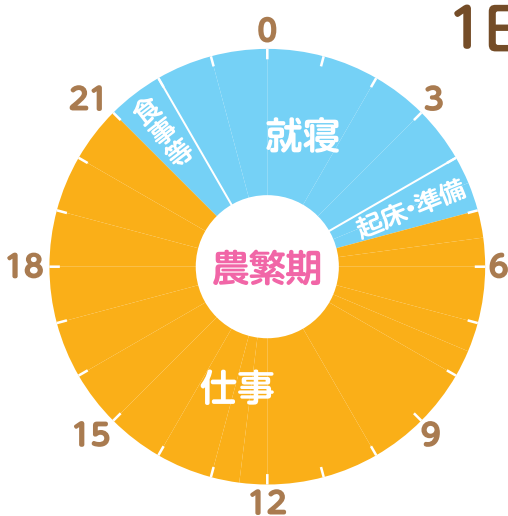


利用した補助金制度、自治体の制度

経営継承・発展等支援事業・荒廃農地等利活用促進交付金・
菊川市地域特産作物推進事業費補助金・
強い農業・担い手づくり総合支援交付金(現：農地利用効率化等支援交付金)



1日の流れ



年間スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
米			← 代かき・田植え →				← 防除 →		← 収穫 →			← 耕運 →
ねぎ	← 収穫 →		← 播種 →	← 育苗 →	← 定植 →							← 収穫 →
							管理(追肥・土寄せ)					